

## 【熊本地域】

### 1. 背景・目的

- 平成28年4月14日に発生した、「熊本地震」により被災した地方公共団体が抱える課題(庁舎などの公共施設の復旧等)の解決策を検討(先行事例の研究等)することを目的に、地域プラットフォームを設立し、平成29年度からは具体的案件形成を目的として活動を行っていた。
- 平成30年度は、熊本市の水前寺江津湖公園官民連携事業のマーケットサウンディングと参加自治体の個別相談会を行なった。

### 2. 事業概要

- 地域プラットフォーム事務局として、マーケットサウンディング開催と参加団体のニーズに応えた個別相談会開催の運営。
- 平成31年度以降の自走化に向けて、参加団体との議論を並行して実施。

### 3. 地域プラットフォームの取組概要

#### ■ 第1回熊本地域プラットフォーム(8/27)

- ・ 参加団体の個別相談会と熊本市の水前寺江津湖公園官民連携事業のマーケットサウンディングを行った。

第1部	個別相談会
出席者	・ 玉名市、熊本市、人吉市
内容	・ 玉名市「観光施設の民営化検討について」等 ・ 熊本市「アクションプラン作成について」等 ・ 人吉市「カルチャーパレスの改修について」
第2部	水前寺江津湖公園官民連携事業マーケットサウンディング
目的	・ 水前寺江津湖公園の魅力向上のため 公園の魅力向上に向けた事業アイデアや参加しやすい条件の把握。現在、策定中の利活用・保全計画への反映等
参加者	「産」:民間企業:27社・団体 「官」:熊本市、熊本県、玉名市、人吉市
内容	・ 所管部による事業説明 ・ 現地見学会 ・ グループ意見交換会
成果	・ 事業参画への関心が高いことがわかった ・ 利活用に関しての多くのアイデアが出された

#### ■ 第1回全体会議(10/26)

第1回全体会議	
出席者	「官」:熊本県、熊本市、人吉市、荒尾市、玉名市、菊池市、国土交通省 「金」:肥後銀行
内容	【講演Ⅰ】公有地等の活用とマーケットサウンディングの実施について 【報告】マーケットサウンディング・個別相談会実施報告 【講演Ⅱ】マーケットサウンディング 【意見交換】平成31年度以降のプラットフォームの進め方
成果	・ マーケットサウンディングについての実施報告により、情報共有がなされた ・ 平成31年度以降のプラットフォームについての意見交換、協力体制の確認

#### ■ 第2回全体会議(2/15)

第2回全体会議	
出席者	「官」:熊本県、熊本市、人吉市、荒尾市、玉名市、菊池市 「金」:肥後銀行
内容	【講演】PPP/PFIの考え方 【意見交換】平成31年度以降のプラットフォームの進め方
成果	・ 平成31年度以降のプラットフォームについての意見交換、協力体制の確認

### 4. 取組成果と課題等

- ・ 参加自治体より、地域プラットフォームが自治体間の情報交換及び具体的案件形成(マーケットサウンディング)の場として有用であることを認知してもらった。
- ・ 参加自治体のPPP/PFIの実績は少なく、先行事例の研究や自治体間の情報交換が必要である。

### 5. 今後の活動計画

平成31年度
計画:熊本地域プラットフォーム後の自走化
現在、熊本市において創設が検討されているプラットフォームをベースとして、国(国交省・内閣府)の支援や、ブロックプラットフォーム、九州FGプラットフォームとの連携を図りながら、自走化させていくことが考えられる。
■ 民間事業者の関心を高めるためには、定期的なマーケットサウンディングが必要。単独自治体では定期的な案件創出は難しく、広域化(参加する自治体数を増やす)が必要である。